

京セラみらいエンビジョンと ThoughtSpot が データ分析分野で協業開始

ThoughtSpot 合同会社（日本法人拠点：東京都千代田区、日本代表：山下和代、以下 ThoughtSpot 社）、京セラみらいエンビジョン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：金 炯培、以下「KCME」）は、データ分析分野で協業開始したことをお知らせいたします。

昨今、DX 化によりデータ活用の機運は高まっております。組織のデジタル化により膨大なデータが生成され、それをうまく活用することが企業の発展に必要不可欠となっております。この生成されたデータは、パワフルなクラウド型のデータウェアハウス（以下 DWH）に格納されることで、莫大なデータを高速で処理することが可能になってきており、国内でも多くの企業でクラウド型の DWH の活用が増えてきております。また、BI ツールを導入しダッシュボードを用いたデータドリブン経営に乗り出す企業は増えてきていますが、末端までデータ活用が十分できていないという声も聞こえており、データ民主化には依然として課題があるのが実情です。

KCME は、通信業界で得た大量のデータの取り扱いや分析手法の知見をもとに、データ分析基盤の構築、ダッシュボード構築サービスを提供しておりますが、これまでに KCME が取り扱ってきた製品と、特別な技術なしでデータ活用ができる ThoughtSpot を組み合わせることで、お客様がさらなるデータ活用ができるよう、お客様の支援を行ってまいります。

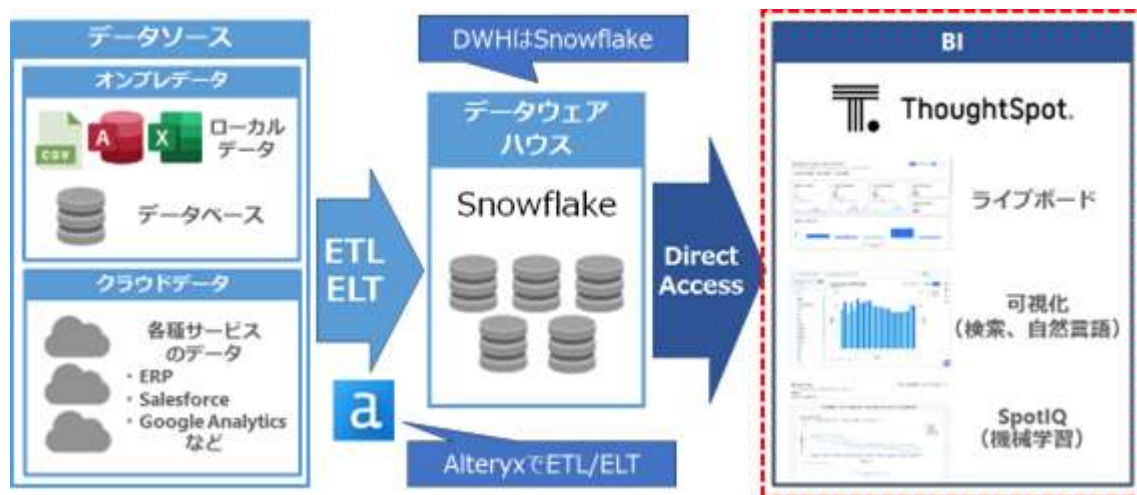
< ThoughtSpot の特長 >

- ・ インターネットで検索するときのようなキーワード検索を用いたデータの可視化が可能で、特別なトレーニング不要で利用できます
- ・ AI の力（SpotIQ）で自然言語によるデータ可視化（ThoughtSpot Sage）や隠れたインサイトを引き出すことが可能です（SpotIQ）
- ・ DWH と直結し、最新のデータでライブボードによるリアルタイムモニタリングが可能です（Monitor）

ThoughtSpot は、AI を活用した分析をすぐに行うことができます。また、柔軟な費用体系となっており、組織の規模、利用状況に応じた費用での提供が可能となっており、従来のセルフサービス BI と比較して全社展開もしやすくなっております。

< KCME によるサービス >

- ・ 導入支援（初期設定・レクチャ）
- ・ 運用支援（問い合わせ対応・保守サポート）
- ・ データ分析基盤構築、分析支援サービスの提供



KCME の提供する製品と ThoughtSpot の組み合わせイメージ

※Alteryx は米 Alteryx 社の製品です。Snowflake は米 Snowflake Inc.の製品です。

ThoughtSpot は、クラウドの DWH に直接接続し、すぐに利用することができます。DWH を未導入の場合でも、KCME のデータ分析基盤構築サービスをご利用いただけますので、DWH の構築もお任せください。

■ThoughtSpot について

ThoughtSpot は AI を活用した分析プラットフォームを提供する企業です。私たちの使命は、最も使いやすい分析プラットフォームで、より事実に基づいた世界を創造することです。ThoughtSpot を使用すれば、誰でも大規模言語モデルを活用した自然言語検索を利用し、データに関して質問し、答えを得ることができます。ThoughtSpot は、組織内のすべての人が、一般的なクラウドデータプラットフォーム上のライブデータに無制限にアクセスできるようにし、明細レベルまで細かい粒度でパーソナライズされた、実用的な洞察を簡単に作成し、操作できるようにします。顧客は、ThoughtSpot の Web アプリケーションとモバイルアプリケーションの両方を活用して、意思決定が行われるあらゆる場所で、すべての従業員の意思決定を改善することができます。ThoughtSpot の低コードで開発者フレンドリーなプラットフォームである ThoughtSpot Embedded を使用することで、顧客は自社の製品やサービスに AI を活用した分析を組み込み、データを収益化し、ユーザーを引き付けて繰り返し利用してもらうことができます。

詳細については、<https://www.thoughtspot.com/jp> をご覧ください。

※製品の仕様・サービス、キャンペーンの内容は予告なく変更させていただく場合があります。

※製品名および会社名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。